

自宅でせんたく

豆

知

識

冬服をしまって春服にチェンジ!! と思ったらお気に入りの服が黄ばんでる…。しっかり洗濯したのにどうして? そのナゾを解決、簡単に出来る黄ばみ予防のコツを紹介します。

? 洋服のシミの原因って何?

洗濯をした時、目に見える汚れはしっかり落としても、見えないシミがそのままになってしまうことがあります。その皮脂汚れやホコリが酸化することで、黄ばみが発生してしまいます。



? クリーニングに出して袋のまま保管してもOK?

確かに袋をつけたままならシワを付けずに保存出来ますが、クリーニングのビニール袋は保存用ではありません。クリーニング屋さんの言うことを聞き、風通しの良い所にしばらく置いてから収納します。



? どうしたら汚れが落ちるの?

綿・ポリエステル素材の白い服や肌着は市販の酸素系漂白剤や炭酸ソーダを使って洗浄力を上げます。それに加え水を普段よりも高めの温度のお湯にして洗濯をすることで洗浄力が上がり、日々の汚れをしっかりと落とせます。

※色物には使用できません



シミを 予防する 方法

シミ予防の方法をご紹介します。日々のお手入れをちょっと工夫するだけで衣類が長持ち。いつまでもお気に入りの服を着ていられるようになります。

point① こまめな洗濯、クリーニング

「汚れたらすぐに洗濯」が鉄則。時間をおきすぎるとシミがとれにくくなってしまいます。

point② 高温多湿を避けて保管

除湿剤をおいたり、収納場所の換気をこまめに行います。

point③ ブラッシングで汚れ落とし

ホコリやフケなどは長時間放置するとシミや黄ばみの原因になります。保管する前にブラッシングしましょう。

point④ 敵をあなどらない

一度しか着ていない服でも要注意。目には見えない汚れもいずれシミやカビ、虫喰いの原因に。必ず洗濯してから収納しましょう。

せんたくマークのエトセトラ

意外と知らなかった洗濯表示マークの意味、これを知ることその衣類にベストな洗濯が出来るようになります! 今回はJIS規格(日本)とISO規格(海外)の洗濯表示マークの一例を紹介します。

<JIS>



<ISO>



洗濯機で水温40度以下で洗えるマークです。JIS規格は洗濯機の形で分かりやすいですね!



吊り干しのマークです。海外製の服のマークは日本と全くちがって服のかたちをしていません。



アイロンがけの温度を示すマークです。ISO規格では黒い丸印が1つで110度、2つで150度、3つで200度までという意味。

※JIS…日本工業規格 ISO…国際規格